

# 前進

～目指せ思いやりのあるクラス～

加西中学校1年2組

学級通信 NO.21

発行日：2月21日

## 「働く」を体験して

### 【 キッサニア体験 】

働くということは他の人と協力したり、自分の個性を活かしたり、いろいろな人とコミュニケーションをとって、何より仕事を**楽しむ**ことが大事だと思った。

キャビンアテンダントの仕事をして、**礼儀**やお客様への**気遣い**がとても大切だと分かった。どの仕事も楽しかったけど、やっぱり**難しい**と思った。分からないことを人に聞くことも大事なことだと改めて思った。

仕事はとても大変だけど、楽しいこともあって、最後は「**やりきったぞ！**」という**達成感**や**やりがい**を感じることができて良かったです。

たくさんの職業があり、その一つ一つに**大事にしていること**や**きまり**、**工夫**があることが分かった。**目に見えないところで頑張ってくれている人がいる**というありがたみも感じることができた。たくさんの職業があって社会が回っているということが分かった。



### 【 トキメキ仕事体験 】

臨床工学技士は、陰で働く仕事だけど、力が必要だったり、考えなきゃいけなかったり、実際にやってみてしんどかった。でも**苦労して大変なことを乗り越えてこそそのやりがい**だと思った。

臨床工学技士では実際に心臓マッサージなどを行った。命を扱うような仕事だから「**ありがとうの重み**が違う。」と言っていたことが印象的だった。

仕事は**簡単**にいかないことが分かった。仕事は失敗もあるし、成功するときもあるから難しいけど、**やりがい**はたくさんあると思う。**自分がなりたい自分になれるように頑張りたい**と思った。

これまで私は「働く」ということは、お金を稼ぐことや、人を助けることだと思っていたけど、今回の活動を通して、**世の中や人々の生活を成り立たせている**ことが分かった。

高齢者の介護について学んで、介護はとてもしんどかったり大変だったりするかもしれないけど、その中で高齢者の横に寄り添ったり、サポートしてあげられるのはとても**カッコいい**と思った。



## 【 職業講話 】

講話で、**1人では仕事はできない**ということを学んだ。ストロータワーでは、指示する人、切る人、組み立てる人、バランスを見る人に分かれたらやりやすくなったし、**効率よく**進められた。いろいろな仕事は、そうやっているからこそ成り立っているんだと思った。

働く中で、お金を稼ぐためだけでなく、**やりがい**を見つけたり、**誰かのため、自分のため**に働ける人になりたいと思った。なにか1つのものをつくるだけでも何人かの**意見を聞いて**作戦を立てたり、**協力**したりすることは大切だと思った。

役割を分担して、協力すれば**失敗しても**「次どうしたらいいかな？」と考えや**アイデア**がいっぱい出た。日々の学校生活やいろんな場面で活かせると思った。

会社は1人では全然成り立っていないくて、いろんな人がいるから**アイデア**が出たり、**課題が出てくる**んだと思う。**クラスも一緒**だから、SHRでもっと**一人一人**考えていろんな意見が出たらいいなと思った。

人によって職業への**やりがい**はさまざまであるということと、仕事は**チーム作業**だということをあらためて知った。協力することは普段の生活からできると思った。まず班で役割分担をして**過ごしやすい学級**をつくっていききたい。

同じ仕事でも**何を考えて仕事をするか**によっていろいろ変わると思った。お金を貯めるためだけに嫌々するのと、**人のために考えて**完成したときの出来は違うと思う。いいクラスをつくることも**お互いのことを考える**ことが大事だと思った。



「働く」ことは楽しいことばかりでなく、辛いことや悩みを抱えることの方が多いかもかもしれません。でも、その悩みは本気で働いた人にしか持てないことであり、それを乗り越えてやりがいを感じます。だから悩みを持てるということは幸せなことです。

自分一人では社会は成り立ちません。いろんな人の考えや努力が合わさって面白いものができます。クラスも一つの社会です。だからこそ一緒に働く(勉強する、掃除する、係の仕事をする...) 仲間は大切にしなければいけませんね。相手のことを思って行動できる、そんな大人が社会で活躍します。まずはクラスの中でとことん働こう。